



すべての子どもたちへ
十分な教育と愛を届けたい

— ICTを使って子どもたちに夢と希望を —

ボランティア募集!! 一緒に学習支援しませんか

児童養護施設や子ども食堂で貧困や子ども虐待を受けた子どもたちの学習環境は一般家庭の子どもたちに比べて、学習の欠落箇所が多く振り返り学習が必要ですがタブレット学習を行うと従来の学習方法より学力の向上や学習する意欲が向上します。iPadを使った学習支援を手伝ってくださる学生及び社会人ボランティアを募集しています。

ボランティア学生の言葉

理事 川村知也(早稲田大学)



銀のかささぎでは学生や社会人のボランティアの方々によって児童養護施設の子供達に学習支援を行なっています。毎回の活動では勉強の得意不得意に関わらず、全ての子供が積極的に楽しみながら学習をしています。ICTによって子供達が勉強に興味を持つ環境が構築されていることが大きな要因であると考えています。また子供達の学習が一層効果的に行われる様に、私達は日々創意工夫を凝らして活動に取り組んでいます。そして子供とボランティアの両者が前向きな姿勢で活動に望んでおり、両者間に強固な信頼関係が築かれている為、いつも笑顔がたえない賑やかな活動になっています。今後も子供達の将来に少しでも貢献できるように、頑張っていきたいです。

銀のかささぎではご協力していただける方や団体、 協賛金を募集しています。

会費

◎一般会員

- 正会員(入会金) 2,000円／年
- 正会員(年会費) 1,000円／年

- 賛助会員(入会金) 5,000円／年
- 賛助会員(1口) 10,000円／年

ご賛同いただける場合は下記までご連絡ください。

NPO法人 ITサポート銀のかささぎ Mail. info@i-kasasagi.org

◎法人会員

- 賛助会員(入会金) 5,000円／年
- 賛助会員(1口) 50,000円／年

◎振込先

八十二銀行

【店番】288(今井支店)

【預金種目】普通預金 【口座番号】337884

代表 山越 久美子

Kumiko Yamakoshi

1963年長野県松本市生まれ
長野県千曲市教育委員会でIT講師を勤めたあと、IT関連会社を設立。その後、子ども虐待防止活動の第1人者山田不二子氏と出会い、東京児童相談センター一時保護所で、タブレットを使った学習支援活動を東京大学の学生とともに始める。活動を全国に広めるべく学生たちと一緒に、2013年NPO法人ITサポート銀のかささぎを設立。以後理事長として活動をしている。

後援団体

認定特定非営利活動法人チャイルドファーストジャパン(CFJ)
神奈川県伊勢原市桜台1-5-31 理事長 山田不二子





ICT教育とは

ICTの活用で 学習が変わる



ICTを活用して、すべての子どもが生き生きと 取り組む学習を目指しています。

私たちはICTを使った教育支援を行い、どのような教育支援が必要なのか情報発信をしています。ここではICTを活用した学習について紹介しています。これからICTを活用した学習を導入しようとしている皆さまの参考にご活用いただければと思います。



銀のかささぎからの メッセージ *Message*



「ICTは学力向上に役立つ」、それは私の10年来教育現場でICT活用支援に取り組んできた実感です。3年前に、偶然虐待を受けた子どもたちが保護されている一時保護所へ行きました。そこは、保護されているため学校へ通うことは出来ず十分な学習環境がありませんでした。iPadを使った学習支援をすること提案し学習ボランティアを募ったところ、東大生を中心とした学生が集まり毎週一度の学習支援が始まりました。施設の子どもたちは、それまでの家庭環境から習熟度は様々でしたが、一人一人に合わせた指導がICTでは可能であり、多くの子どもたちが学習支援日を待っていてくれるようになりました。私たちは彼らとの経験を全国の不遇な子どもたちへも伝えていきたいと思い、NPOとして活動を始めました。現在、銀のかささぎは、東京と長野の児童養護施設を中心に活動しています。本部のある長野では、資金調達のためにまちづくり事業も取り入れ。未来ある子どもたちのために学生ボランティアがICTの翼をもって、不遇な子どもたちと社会を、子どもたちの未来を繋いでいくことを願っています。



理事長 山越久美子



理事 川村知也

銀のかささぎでは学生や社会人のボランティアの方々によって児童養護施設の子供達に学習支援を行なっています。毎回の活動では勉強の得意不得意に関わらず、全ての子供が積極的に楽しみながら学習をしています。ICTによって子供達が勉強に興味を持つ環境が構築されていることが大きな要因であると考えています。また子供達の学習が一層効果的に行われる様に、私たちは日々創意工夫を凝らして活動に取り組んでいます。そして子供とボランティアの両者が前向きな姿勢で活動に望んでおり、両者間に強固な信頼関係が築かれている為、いつも笑顔がたえない賑やかな活動になっています。今後も子供達の将来に少しでも貢献できるように、頑張っていきたいです。



学習支援 手順

- 1 今日学習する学習アプリ(学習する子どもの学力レベルより少し低いレベルのもの)を開いたタブレットと、計算式や漢字の書き方練習、学習後の記録としてスタンプを押すために使うノートを子ども達に渡す。
- 2 それぞれのペースで学習を始める。

 算数 約15分

ICT教育支援の流れ

- 1 学習目的として安全なICT環境づくりのために、インターネットアクセス制限など機能を制限したタブレット端末で学習する。
- 2 基礎学力を補うアプリを学年別に選定するとともに、楽しみながら学べ、継続できるためのツール(学習カード作成、ご褒美アプリ)を用意する。
- 3 月二回定期的に開催し、児童の学習の進捗状況を把握しながら、タブレットでの学習支援をする。
- 4 施設や子ども食堂の方へタブレットの使用時間、使用アプリについて記録していただき、学生ボランティアと学習状況について情報共有する。

 ポイント

ルールや約束を作ろう

ipad 3つの約束

- 1 iPadを大切にする
- 2 時間を守る
- 3 順番を守る





大下博士の熱中算数教室



熱中算数のアプリは大学教授が研究をした上で、学ぶ順番を細かく考えて作られています。お子さんの学年のレッスン1から順番にやってつまづくところが、苦手な所なので、わからない所を見つけることができます。

小学生算数けいさんゆびドリル



計算問題は、総数約7000問。書店にある一般的な計算ドリルの6学年分に匹敵する問題数を網羅しました。最新の手書き文字認識エンジンを搭載し、整数、小数、分数をそのまま指で書くだけで、アプリが正誤判定を行います。

算数忍者～たし算ひき算の巻～



主人公の忍者と足し算引き算の修行を積みながら、テンポよく反復練習できるゲーム形式。成績表機能で、お子さんの正解数、不正解数を確認できるので、学校での学習サポートや、予習復習にも活用できます。

算数忍者～九九の巻



主人公の忍者と九九の修行を積んでいく無料アプリで、遊んでいるうちに気づいたら自然に九九を覚えられます。初めて九九に触れる子どもでも、あっと言う間に学習できる工夫を盛り込んでいます。

九九のトライ



小学2年生で習う掛け算九九をゲーム感覚で楽しく訓練できるように考えたアプリです。1問正解することに1ポイント獲得し、一定のポイントがたまると、キャラクターが進化していきます。2回進化します。子ども達は遊び感覚で本アプリを繰り、達成感を得られます。

わり算のトライ



割り算はとても大切な学習です。本アプリではゲーム感覚で正解する楽しさを味わえるので、反復練習の助けになります。

賢くなる算数



◆こんな力が身につきます。
<問題をさまざまな視点から考える思考力>
<難問に長時間立ち向かえる集中力>
<考えること自体を楽しめる資質>

かけ算九九



自己のベストタイムを縮めようと何度も遊んだり、ワールドランキングに登録して競ったりしているうちにどんどんと上達します。

数学の王者 オススメ



「数学の王者」は、とても楽しく、各分野での様々な問題を搭載したベースの速い数学ゲームです。農夫、または農婦としてスタートし、数学の問題に答え、合計点を高めてキャラクターをレベルアップさせます。10の各レベルには、新しいキャラクターデザイン、音楽が用意されています。



国語

約15分

漢字忍者



小学校の6年間に習う全ての漢字を学習することができます。メニューは学年ごとに分かれています。1回につき5問題を出題。満点をとると「よくできました」や「許可皆伝」マークが付きます。大変シンプルで使いやすい設計になっていますので、長い期間、楽しく継続して利用することができます。

ゆびドリル



1年生から6年生までの漢字練習ができます。

はんぱく一般常識ことわざ



リズムよく繰り返し挑戦できるよう、操作方法はとてもシンプルです。人・動物・お金など、テーマ別に全110のことわざが収録されています。クイズを解く感覚で教養が身に付きます。

虫食い漢字・虫食い漢字2



クイズを楽しみながら漢字学習がおこなれます。アプリでは4つの熟語と共に通じる漢字1文字を考えて回答します。クイズを楽しみながら漢字の勉強ができるので小学生の漢字学習に最適です。大人の方の漢字の復習や頭の体操として楽しめます。

3 合計30分間困っている様子の子がいれば、一緒に問題を考え、個別に学習指導を行う。

タブレットに保存されているアプリから学習したいものを好きに選んで、学習を始める。

社会・理科

約10分

あそんでまなべる日本地図



ジグソーパズル感覚で都道府県の位置や名前を覚えることができる教育系パズルゲームです。自己のベストタイムを縮めようと何度も遊んだり、ワールドランキングに登録して競ったりしているうちにどんどん上達します。

戦国武将



戦国武将、合戦、城、旧国名に関する歴史クイズが収録されています。各クイズに「易」「難」の2つのモードがあり、新たに知識を習得したい方は「易」を、既に習得した知識を確認したい方は「難」を利用する。

星座表



星座表は、最新のGPSテクノロジーと、正確な3D Universe、iPhoneの先端技術を駆使した機能を使用して、地球から見える星や惑星の現在地をリアルタイムで割り出し、その場所を正確に示します。さらに白昼でも利用できます。あそこにある、明るく輝く星の名前が知りたい?iPhoneをかざすだけで分かります!

漢検トレーニング



漢字検定・漢検対策アプリの決定版!9分野、全5042問題を収録!漢字能力検定の2級、準2級、3級、4級、5級、6級で出題される全1494漢字の「書き取り」「読み方」などを練習することができます。

書き取り漢字練習



「書き取り漢字練習」は、学校で習ったすべての漢字の書き取り練習ができるアプリです。

四字熟語



入試や漢検、新聞・書籍などで良く見かける四字熟語ですが、小学生からマニアまでの6レベルに分けて1000問題が収録されています。

はんぱく四字熟語



本や新聞、日常会話にもよく登場する「四字熟語」。漢字4文字に、様々な意味がこめられています。アプリでは、性格、決断、努力、振る舞い、人間関係など、テーマ別に全137の四字熟語を収録しています。

4 10分間学習を頑張った子には、ご褒美として好きなゲームアプリで遊ぶ

ゲーム

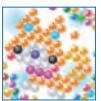
約5分

電車が動く!



お絵かき感覚で画面に触ると、線路がひかれ電車が走り始める、幼児(~6才)向け知育アプリ。ユニークな動きと効果音で、適当にタッチするだけでも楽しめ、お子様の感性を養います。

アクアビーズ



お手本を選んでアクアビーズを並べていきましょう。じょうずビーズを並べるかな?ビーズを並べたら、スプレーボタンで「お水をシュ!」完成後は可愛らしいデモ画面でアクセがダンス! イマジネーションも広がります。

絵本が読み放題!



日本昔話や海外の童話(イソップ・アンデルセン・グリム)に加えて、プロ作家によるオリジナル作品・書き下ろし作品が充実。ファンタジーから図鑑(すかん), クイズ・間違い探し・アルファベット・ひらがな・カタカナの勉強まで様々!赤ちゃん(ペビー)・幼児・子ども向けで、親子で楽しめる知育アプリです。

コロレッド



画面に触ると玉が生まれてコロコロ転がる、幼児(~6才)向け知育アプリ。坂を転がったり、歯車で運ばれたり風車で飛ばされたり、適当に触れているだけで楽しめ、お子様の感性を養います。

音が出るお絵かき



かわいい音ができる、子ども向けのお絵かきアプリです。描くときにはいろんな音が鳴るので、楽しみながらお子様の感性を養えます!

ひよこランド



落ちてくるタマゴやシャボン玉をタッチして遊ぶ知育アプリです。タッチするとユニークな音と動きで子どもを楽しませます。

5 学習の終了を子ども達に伝えて、ノートを配り、ご褒美スタンプやシールを貼る。 タブレットとノートを所定の場所に片づけて、学習を終了する。



参考

アオイゼミ 中学高校の勉強アプリ

中学生専用 アプリ



モチベーションが続く勉強アプリ。全国の仲間と一緒に受けられるライブ授業や4,000本以上の動画が提供されています。



紹介しているアプリは一例です。他にも様々な教育アプリがございます。
詳細はICT教育支援ポータルサイトをご覧ください。

ICT教育支援ポータルサイト <http://www.i-kasasagi.com/ictedu/>

文部科学省より小学校段階におけるプログラミング教育を2020年度に必修化されるとの発表がありました。情報化が進む現代社会において、プログラミング教育の需要がますます高まっています。子供たちが将来社会で活躍できる力をつけていくことが重要です。「論理的思考力」や「問題解決能力」などの育成を目的としプログラミングを身近に感じられるよう講座をしています。



ポイント

1. 色々な技術の面白さを知ってもらう
2. みんなで一緒に創って楽しめるようになる
3. 何かを創る喜びを味わう



2000年代に習った
日本の高齢化社会のイメージ

働けなくなった高齢者を支えるのは労働する若い人々です。人間が人間の面倒を見る絆が大切。それでも人口が減り、若者がいない社会なので働けない老人を抱えた日本の未来は大変心配です。



2010年代の今、取り組むべき
高齢化社会で経済成長する方法

高齢者を支えるのは高度に発達した自動運転技術や自動化技術です。介護の現場でも、ウォッシュレットのような手軽さでオムツ替えができるなどお年寄りからも好評です。認知症の人々はMRゴーグルで記憶を補強しています。貴重な若者は職に溢れず自動化社会で生産性を向上させます。



シングュラリティが来て能力が
強化されたハッピーな状態

高齢化も進行し人口が減少していきますが、全員が機械と融合することによって、何才までも働ける社会に。若返り技術や不老不死技術なども研究されます。他国が人口増加と機械化企業で経済不安に悩まされる中、人口減少の日本は、個人の幸福度が非常に高くなります。

受講生募集!!

プログラミング教室

物の仕組みを知ることで生まれる希望あふれる
未来のエンジニアたちを応援します!!

Pepperを使ったプログラミング教室を定期的に開催しています。どなたも参加できます。
興味のある方、お問い合わせください。



〈児童養護施設での事例〉松代福祉寮

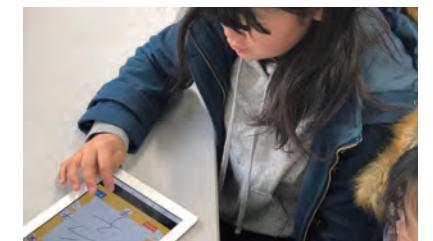
施設職員

松代福祉寮では毎月2回、第2土曜日と第4土曜日の9:00～10:30に、小学生を対象にしてタブレット端末を利用した学習を実施して頂いています。この学習支援は平成27年度に始まり、子ども達に定着してきています。児童養護施設に入所する子ども達は特に、家庭で十分な学習環境が整っていないことが多い、学習習慣の定着が不十分で基礎的な知識を積み重ねることができていなかったりする場合が多いです。タブレット端末を利用した学習は、一問一答形式でゲーム感覚で取り組むことができたり、その場で正誤結果がわかるたり、以前の学習履歴がデータで残っていて自分でそれを比較することができますので、子ども達にとっては親しみやすく、取り組みやすいのだと思います。そして、学習だからと言って堅苦しい気持ちで取り組むのではなく、楽しい気持ちで取り組むことができるように感じます。子ども達の学力向上のために今後も銀のかさざぎさんの御支援の下で連携し取り組んでいきたいと思います。

普段使うことがないタブレット端末を使うことができるで嬉しい。
小3 男子

まだ学校で学習していないことでも、自分がやりたいと思ったことをタブレット端末で自由に選んで学習することができるのが良い。
小6 女子

自分で学習する時にはできないようなこともタブレット端末を使えばできるので、わかりやすい。例えば、地図でパズルのように国的位置を覚える学習。
小6 女子



ボランティアの声

堀川 智帆さん

私は2018年6月からボランティアに参加させていただいております。iPadを用いて難しい問題をゲーム感覚で楽しく学習する子供たちのサポートや、Pepperくんを使ったプログラミング教室で子供たちと一緒にプログラミングの楽しさを学ぶなかで、ICT教育の重要性を感じています。子供たちの自由な発想を手助けするボランティアに、やりがいをもって取り組ませていただいている。要保護の子どもたちへの支援活動の経験から、子どもの貧困問題、子ども虐待問題、子どもの権利擁護等、各種講演を行っています。



実施事例

〈子ども食堂で事例〉

さんぽんやなぎプロジェクト にっこりひろば

岡宮 真理さん

にっこりひろばは、銀のかささぎさんと共同運営で平日の放課後の学習支援を行っています。月2回程度ですが、毎回子どもたちは楽しみにしており、次はいつかとカレンダーを確認する姿が印象的です。さんぽんやなぎプロジェクトが運営する「にっこりひろば」は、放課後の子どもたちの居場所としての機能が強く、まずはそれぞれ宿題をしてから、その後のお楽しみとしてiPadの学習に取り組むようになっています。この学習支援は、つまずいているところはどこか、進みたい子はどんどん先へというように、その子に合わせた学習内容ができるのが最大のメリットです。日本地図や世界地図なども、ゲーム感覚で覚えていけるのも魅力です。なによりも楽しそうに学習にとりくむ子どもたちの姿に、銀のかささぎさんに来ていただいて良かったと感謝しております。



ICTとともに～子どもたちの未来



・新しい能力を認める時代へ

タブレットやスマホなど多くのICTが人の能力を増強し、それを利用して新しい力を生み出す時代が来ています。社会が大きく変化している今、子どもたちの学びも変わってきています。

・クラウドの時代へ

データを自分だけの端末で持つ時代は終わり、クラウド上にあるデータを世界中のどこからでもアクセスして情報を引き出せる時代になりました。タブレットがあれば、どこでもいつでも学習できる環境が整っています。学校へ通えない子どもや施設で保護されている子ども、入院中の子どもなども教室へ通えなくても学習できるように変化しています。

・個別化する学習に

これまでの一斉授業から、子どもの進度に応じた個別学習がタブレットにより可能になりました。子どもたちは必要に応じて、タブレット端末にツールをいれて、自分に合った形の学習ができるようになるでしょう。

かささぎでは、子ども支援をしている団体の学習支援に対する悩みや相談を共有する学習支援ポータルサイトを立ち上げました。学習支援に取り組む、各団体の皆さまの登録を募集しています。



NPO法人
ITサポート銀のかささぎ

お問合せ先
Email: info@i-kasasagi.com

ICT教育支援ポータルサイト
<http://www.i-kasasagi.com/ictedu/>

ボランティア募集!! 一緒に学習支援しませんか

児童養護施設や子ども食堂で貧困や子ども虐待を受けた子どもたちの学習環境は一般家庭の子どもたちに比べて、学習の欠落箇所が多く振り返り学習が必要ですがタブレット学習を行うと従来の学習方法より学力の向上や学習する意欲が向上します。iPadを使った学習支援を手伝ってくださる学生及び社会人ボランティアを募集しています。

メディアコーディネーター
・iPad を用いた学習支援
・児童保護所にいる子どもたち向けの教育アプリ開発

主な活動予定
月2回、児童養護施設 調布学園、
松代福祉寮、長野子ども食堂等で行っています。

こんな方を募集します
子ども貧困問題解消、
児童虐待防止、ICT教育に興味がある方、学習支援を通して社会貢献がしたい方

代表 山越 久美子 Kumiko Yamakoshi

1963年長野県松本市生まれ
長野県千曲市教育委員会でIT講師を勤めたあと、IT関連会社を設立。その後、子ども虐待防止活動の第1人者山田不二子氏と出会い、東京児童相談センターー時保護所で、タブレットを使った学習支援活動を東京大学の学生とともに始める。活動を全国に広めるべく学生たちと一緒に、2013年NPO法人ITサポート銀のかささぎを設立。以後理事長として活動をしている。

銀のかささぎではご協力していただける方や団体、
協賛金を募集しています。

会 費

◎一般会員

- | | |
|------------|-----------|
| ■正会員(入会金) | 2,000円／年 |
| ■正会員(年会費) | 1,000円／年 |
| ■賛助会員(入会金) | 5,000円／年 |
| ■賛助会員(1口) | 10,000円／年 |

◎法人会員

- | | |
|------------|-----------|
| ■賛助会員(入会金) | 5,000円／年 |
| ■賛助会員(1口) | 50,000円／年 |

振 込 先

八十二銀行
【店 番】288(今井支店) 【預金種目】普通預金 【口座番号】337884

後 援 団 体

認定特定非営利活動法人チャイルドファーストジャパン(CPJ)
神奈川県伊勢原市桜台1-5-31 理事長 山田不二子

ご賛同いただける場合は下記までご連絡ください。

NPO法人 ITサポート銀のかささぎ Mail. info@i-kasasagi.org

ICTを活用して、すべての子どもが生き生きと取り組む学習を目指しています。

児童養護施設の子ども、子ども食堂、子どもの居場所づくりでの学習支援、銀のかささぎは、さまざまな事情で学習の遅れの問題を抱える子どもたちを対象にICTを用いた学習支援を行っています。



ゲーム性・反復性を兼ね備えた良質なコンテンツを持つアプリケーションで復習をすることによって、効果的に学習したものを見につける方法で、子どもたちに無理なく効率的に学習意欲の促進を目指しています。子どももボランティアが実際に向かい合って一緒に勉強することを重視しています。



ICT教育コーディネーター養成事業

児童養護施設の学習担当者や子ども食堂の学習担当者向けのICT教育コーディネーター養成講座を行っています。また、施設に定期的に訪問し進捗状況をみながら支援を続け、継続が可能な事業として進めるお手伝いをします。そのための勉強会の実施、子ども虐待防止、ICT教育などについて勉強会を実施します。



かささぎ学習支援モデル

【児童養護施設での学習支援】



“できる”喜びを届けたい!
児童養護施設等にて、虐待を受けて保護された子どもたちなど、学習する環境がない子ども達へ、ICTによる学習支援を行い、学力格差のない社会を目指しています。児童養護施設の子どもたちへアプリでの欠落箇所学習とその反復学習を行うとともにインターネットを使用することによって子どもたちへ学ぶことへの窓を開いていきます。今まで勉強する機会に恵まれなかった子どもたちの学習への意欲を育て、できる喜びを届けます。

【子ども食堂での学習支援】



各地の子ども食堂に出向き、学習支援活動を行っています。学校帰りの子どもたちへ宿題を済ませた後にタブレット学習を行うなどの子どものやる気を育てる学習を行っています。特に貧困や子ども虐待を受けた子どもたちの学習環境は、一般家庭の子どもたちに比べて、学習の欠落箇所が多く振り返り学習が必要ですが、教科書の勉強と並行してタブレット学習を行うと従来の学習方法より学力の向上や学習する意欲が向上します。

【プログラミングで学習支援】



文部科学省より小学校段階におけるプログラミング教育を2020年度に必修化されるとの発表がありました。情報化が進む現代社会において、プログラミング教育の需要がますます高まっています。子供たちが将来社会で活躍できる力をつけていくことが重要です。「論理的思考力」や「問題解決能力」などの育成を目的としたプログラミングを身近に感じられるよう講座をしています。

【相撲観戦】



子どもたちを招いて大相撲長野場所での相撲観戦を毎年行っています。

【英語支援活動】



ALTの先生がネイティブな英語を使って英語支援活動を行っています。

【大学生と交流会】



児童養護施設でボランティア学生を招いて交流会を開いています。



NPO法人
ITサポート銀のかささぎ

お問合せ先
Email: info@i-kasasagi.com

ICT教育支援ポータルサイト
<http://www.i-kasasagi.com/ictedu/>

今までの紙ドリル主体の学習とは少し違ったICTを利用した学習「経験の積み木」をロールモデルのボランティアと一緒にに行う

・アプリでの欠落箇所学習とその反復学習
・インターネットを使用した学ぶことへの窓



学校
施設指導・塾
効率的な自習時間
ボランティアとの会話
身近なロールモデル
欠落知識の反復学習
タブレットによる啓発学習

・経験の積み木を増やす
・思考の地平線を広げる

※ICT教育とはパソコン、タブレットはもちろんのこと、電子黒板、実物投影機・DVD動画・プレゼンテーションソフト(Power Point)などを活用することで、グラフや資料を効果的に使用し授業の効率化を図っています。国は2020年をめどにデジタル教科書の導入を進めています。

プログラミング教室 受講生募集

“物の仕組みを知ることで生まれる
希望あふれる未来のエンジニアたちを応援します!!

Pepperを使ったプログラミング教室を定期的に開催しています。どなたも参加できます。興味のある方、お問い合わせください。

